

基調講演



青柳 正規氏
前文化庁長官
東京大学名誉教授
(美術史学・古典考古学)

東京大学文学部助手、筑波大学専任講師、東京大学文学部助教授・教授・学部長・副学長を経て2005年退官。国立西洋美術館長、独立行政法人国立美術館理事長、全国美術館会議会長を経る。日本学士院会員。2013年から2016年まで文部科学省文化庁長官を務める。日本における、ポンペイ研究の第一人者。

講演



和田 晴吾氏
兵庫県立考古博物館 館長
(考古学)

京都大学助手、富山大学助教授、立命館大学教授を経て2015年より現職。百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録有識者会議委員。葬制を中心に、水稻農耕社会の生成期から律令国家形成期に至る歴史過程を、考古学的手法でもって究明することをめざしている。

調査研究発表



清喜 裕二氏
宮内庁書陵部陵墓課首席研究官
(考古学)

東京国立博物館考古課事務補佐員、宮内庁書陵部陵墓課主任研究官等を経て、2014年より現職。陵墓を中心とする墓の構造と古墳の副葬品などを研究。多くの陵墓に関して、主に考古学の側面から調査に携わっている。百舌鳥・古市古墳群では、仁徳天皇陵古墳、御廟山古墳、白鳥陵古墳をはじめとして調査・報告をおこなっている。

平成29年2/3 (金)

時間 13:00～16:30
(開場 12:30)

会場 三井住友銀行東館3階 SMBCホール
(東京都千代田区丸の内1-3-2)

事前にお申込みが必要です。参加お申込み方法は下記をご参照ください。

プログラム(予定)

12:30	受付開始
13:00	開演
	主催者・来賓挨拶など
	基調講演 青柳 正規氏「世界遺産の意義と登録への道のり」
	講演 和田 晴吾氏「古墳文化と百舌鳥・古市古墳群」
	調査研究発表 清喜 裕二氏
	「陵墓の発掘調査成果と古墳研究—御廟山古墳を中心に—」
	パネルディスカッション
	「世界文化遺産登録への道のり」
	コーディネーター
	岡田 保良氏 国士舘大学教授
	パネリスト
	青柳 正規氏
	和田 晴吾氏
	西村 幸夫氏 東京大学大学院教授
	清喜 裕二氏
16:30	終了

PROGRAM



※地下鉄「大手町駅」C14出口直結

百舌鳥・古市古墳群
PR展示のご案内

シンポジウムの会場である三井住友銀行東館1階アースガーデンにおいて、百舌鳥・古市古墳群のPR展示を行います。
ブロックで再現した古墳や百舌鳥・古市古墳群の空撮写真など、スケールや魅力を感じていただける内容となっていますので、シンポジウムの参加とあわせて、ぜひご覧ください。

●展示期間

平成29年1月29日(日) ～
平成29年2月3日(金)

お申込みについて

申込方法 往復はがき、又はインターネットにてお申し込みください。

往復はがき 往復はがきに参加希望者の氏名(複数の場合は全員分)・代表者住所・代表者電話番号、返信はがきの宛名にお申込み代表者の氏名・住所をご記入のうえ、申込先までお送りください。

インターネット 下記のホームページからお申込フォームにご入力の上送信してください。
URL <https://www.shinsei.pref.osaka.lg.jp/ers/input.do?tetudukid=2016120022>

申込締切 平成29年1月30日(月)必着(先着順) ※インターネット申込は平成29年1月30日(月)午後5時締切

申込先 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議事務局 百舌鳥・古市古墳群東京シンポジウム係
〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-1 4-1 6 大阪府咲洲庁舎3 7階
TEL:06-6210-9742 FAX:06-6210-9316

※申し込みにおいて知り得た個人情報は、当シンポジウムの案内、連絡以外の用途には使用しません。

※定員(申込先着300名)に達次第、募集を終了させていただきます。

※当日ご来場の際には、はがき(往復はがきでお申込みの場合)またはメール(インターネットでお申込みの場合)にて返信する「参加証」をお持ちください。

※駐車場はございませんので、公共の交通機関をご利用ください。